

臨海部における暑さ対策について

1 概要

- ・真夏に開催される東京 2020 大会に備え、主要会場である臨海部の暑さ対策を実施

2 整備内容

- 臨海副都心内の駅前広場の歩道部に、水を蓄える機能を有する保水性ブロックを整備
- シンボルプロムナード公園等で、暑熱対応設備を試行設置し、大会までに整備
- トライアスロンコースを中心に車道上約 2.8km に遮熱性舗装を整備
- 競技会場周辺の観客動線となる歩道に日差しを遮る緑陰を確保

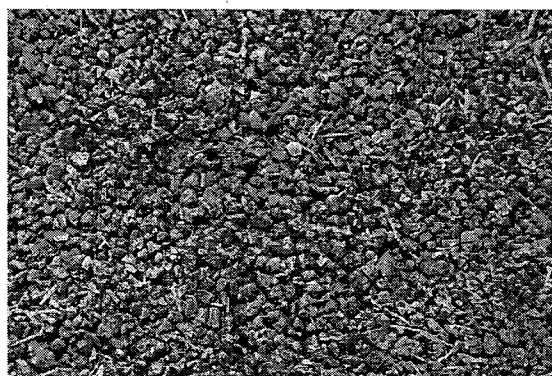


写真 保水性ブロックの舗装面

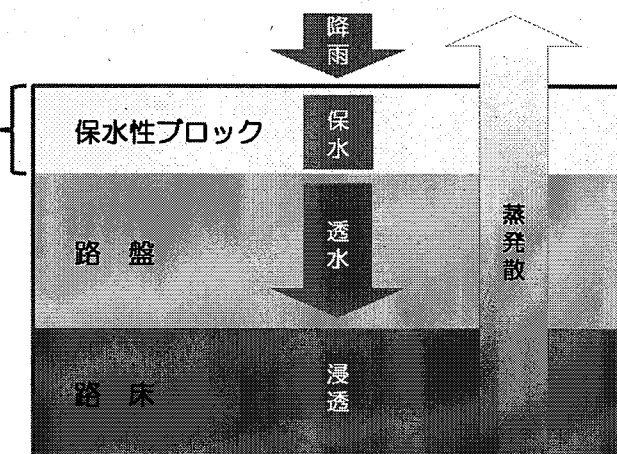
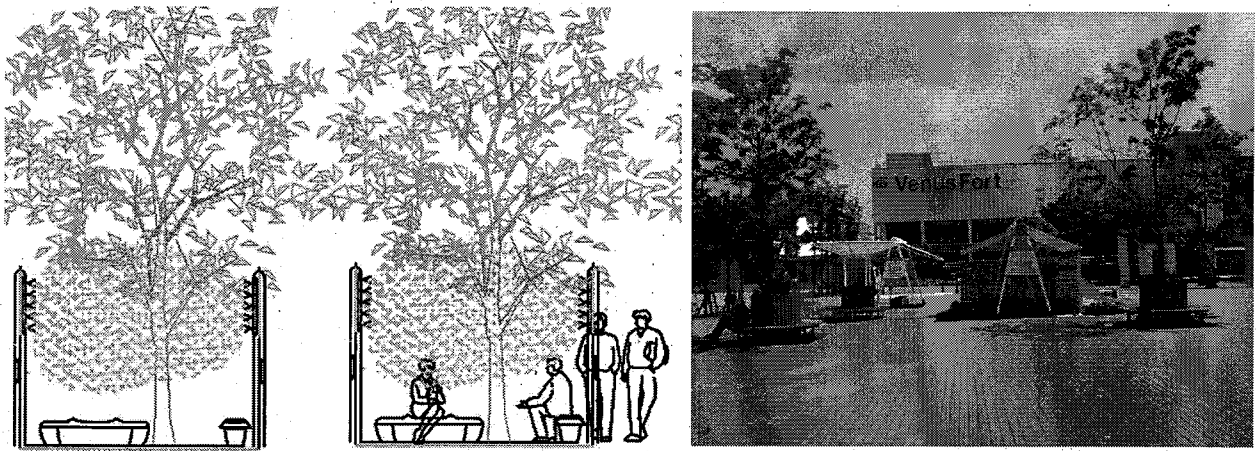


図 保水性ブロックのイメージ



暑熱対応設備のイメージ

3 今後のスケジュール

	H29 まで	H30	R1	R2
駅前広場における保水性ブロックの整備		工事		
シンボルロード公園における暑熱対応設備の整備	調査・検証	設計 試行設置	工事	東京2020大会
遮熱性舗装	調査・検証	工事・効果検証等 約2.5km 約0.3km		
緑陰形成	調査・検証	工事・効果検証等		

※遮熱性舗装と緑陰形成について、大会までに効果検証を実施